

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業			
事業の概要	事業完了日	平成23年2月25日			
	総事業費	623,269千円			
	交付金額	207,756千円			
	整備対象地域	小清水町字水上、泉、萱野、共和、上徳、神浦、美和、中里、旭、東野浜小清水、倉栄、北斗、止別			
	事業の内容	<p>小清水町では、高度情報化社会が急速に進む中、情報過疎を回避し、地域社会・経済活動を活性化するため「第4次小清水町総合計画(平成21年3月時)」の中で地域情報化を掲げ、町づくりを進めていた。全ての町民が格差なく情報通信サービスを受けるためには、全町を網羅する通信基盤の整備によりブロードバンド・ゼロ地域を解消する必要があることから、将来にわたりあらゆる分野で利活用が可能で、高度情報化を実現する光情報基盤の整備が急務となっていた。</p> <p>町内中心部を除く全域にわたりFTTH網を整備し、IRU契約により民間電気通信事業者に貸し出しを行うことで、超高速(上り下り最大100Mbps)の光ブロードバンドサービスを町内全戸が利用できる環境を実現した。</p>			
BB	サービス開始日	平成23年3月15日			
	サービス形態	公設民営(IRU)			
	契約先	株式会社 NTT東日本ー北海道			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	789	789	785	840
	加入世帯数	240	280	332	457
加入率(%)	30.0%	35.0%	42.3%	54.4%	
評価及び課題	<p>サービスの提供開始日から、広報活動などにより目標であった35%を超える加入率となった。目標達成後においても、利用促進のための取り組みを実施することで、平成26年度末には約57%の加入率まで上げることが出来た。</p> <p>加入目標は達成しているものの整備地域内には、高齢者のみの世帯も多く、未加入の高齢者世帯を中心とした効果的な加入促進を実施して行くことが必要となる。</p>				